

まほろば秦野通信

令和6年1月12日

タイトル	～ふるさと秦野を学ぶ子どもたち～ 第17回はだのっ子アワード表彰式を開催します
When (いつ)	1月20日(土曜日) 15:00～
Where (どこで)	メタックス体育館はだの サブアリーナ (所在地: 秦野市平沢101-1)
Who (だれが)	【受賞者】 ・幼稚園児 1人 ・小学生 31人 ・中学生 5人 計 37人
What (なにを)	第17回はだのっ子アワード*表彰式 *市内7つの地区の文化財や史跡、自然についてのフィールドワークを行う「体験活動部門」、自然や風土、産業、文化等に関するご当地検定試験の「ふるさと秦野検定部門」のほか、読書活動を熱心に取り組んだ団体の3部門で実施。優秀な成績を収めた子どもたちは、その努力を称えるため、表彰しています
How (どのように)	高橋市長が一人一人表彰し、受賞者のうち2人が代表の言葉を述べます。 なお、上位受賞者には、秦野産材の額縁と表彰状を授与します(秦野産材の表彰状については今回が初めて)。
Why (なぜ)	「はだのっ子アワード」は、当市の恵まれた地域資源を生かした学習や体験活動などを通じて、「ふるさと秦野を愛する子ども」を育むために実施しています。
過去の実績	・当事業は平成19年に始まり、今回で17回目 ・今回の参加者は、体験部門が65人、検定部門は1,000人を超える見込みで、検定部門は過去最多の参加となります。 ・過去最多の参加者数 体験部門: 75人(令和4年度) 検定部門: 851人(令和4年度)
今後の取り組み	教育委員会では、令和2年度より秦野ふるさと科(仮称)の設立に向けた準備を進めており、当事業は当市独自の主要なカリキュラムとして展開していく予定です。
問い合わせ	教育研究所 教育研究担当: 相澤 電話: 0463(77)1843